

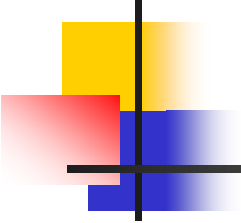
# 「高齢者の地域見守りシステムを立ち上げる」 ～ 泉南市 六尾の郷 地域包括支援センターの場合～

「第85回高齢者虐待防止研究会」研修資料 2008.11.30



講師  
杉山 美雪

社会福祉法人長寿会介護保険部長  
主任介護支援専門員  
主任生活相談員  
コミュニティーソーシャルワーカー



## 社会福祉法人長寿会(大阪府泉南市・八尾市)の紹介

特別養護老人ホーム六尾の郷

デイサービスセンター六尾の郷

デイサービスセンターつばさ

泉南デイサービスつばさ・障害

ホームヘルパーステーション六尾の郷

ケアプランセンター六尾の郷

グループホーム六尾の郷

グループホームいずみ

ケアハウス長寿苑

六尾診療所

泉南市地域包括支援センター六尾の郷

いきいきネット相談支援センター六尾の郷



# 泉南市の概要

---

大阪府の南部に位置し、北は関西空港、南は和歌山県とも隣接しており、新旧入り交ざった住宅地が多く、山間部や旧町村には高齢者率の高い地域もある。

総人口 65370人

高齢化率 19.81%

後期高齢化率 7.94%

H20.4.1現在



# 「六尾の郷」と地域との取り組み

## ■ 1、「六尾の郷」と地域(六尾地区)の関係 資料A

地区関係者宅に一軒づつ自宅に訪問し、六尾地区全70世帯の訪問 (実態把握)のお願いとその主旨を誤解のないように説明し許可をもらう。

区長、老人クラブ会長、評議委員、他各種役員等 計16名  
H15、10～12の3ヶ月で全世帯訪問し、その後も2時間を目安に週3日入村し「なじみの顔」になり、やっと老人クラブ会長が理解を示し協力 介護予防教室「リフレッシュ教室」のスタートとなる。

### 実態把握した中でのニーズ

- ・農家に働き手として嫁ぎ現在80才を越えた高齢者も現役で畑仕事をして遊びに出かけることがない。
- ・日中独居のため不安もあるが他者に相談しない。

# 資料A

## 皆様のご意見聞かせて下さい！

地域交流活動実施に向けて聞き取り調査のお願い

社会福祉法人 長寿会  
在宅介護支援センター六尾の郷

平素は、当法人に対しいろいろとご厚情いただき、心からお礼申しあげます。さて、私ども社会福祉法人長寿会、在宅介護支援センター六尾の郷では、地域の皆様と、法人とのより豊かな交流と、元気でイキイキと楽しめる機会づくりを目指し、来春より主に六尾在住のおおむね65歳以上の方を対象に、地域交流事業を始めたいと考えております。

つきましては、10月から11月中旬にかけ、在宅介護支援センター六尾の郷の職員が皆様のところへおうかがいし、ご意見をお聞かせ頂きたいと思っております。ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、ご了解下さいませようよろしくお願い致します。

\*訪問時、参考にさせていただくため、簡単なアンケートと、65歳以上の方には、現在お暮らしの状況についてお聞かせ願えたらと思っております。

社会福祉法人 長寿会  
在宅介護支援センター六尾の郷  
(TEL) 0724-80-2850  
<担当> 杉山

## 資料A

# みなさんのご意見きかせてください！

みなさんで集まって、どんなことをすれば「楽しい、参加したい！」と思われますか？ご意見をお聞かせください。  
今後の参考にさせていただきたいと思います。

◆希望するものに○をつけてください。(複数回答可)

ゲーム、体操、料理教室、法話、音楽会、  
日帰り旅行、趣味の教室、ハイキング、体育祭  
介護保険などの勉強会、転倒骨折予防教室、  
カラオケ、将棋、マージャン、寄席、世代間交流  
フリーマーケット

その他

ご協力ありがとうございました。

社会福祉法人 長寿会  
在宅介護支援センター六尾の郷



- **2、地域交流会「日帰りバス旅行」企画(年2回)H16.4月スタート 資料B**

車椅子対応大型観光バスをレンタルし黒潮温泉、奈良の大仏、枚方大菊人形、神戸花鳥園、神戸フルーツランド、琵琶湖ミシガン遊覧等・・現在は他の企画も含め18回を迎える。

例) 東映太秦映画村	27名 参加
海遊館	20名 参加
盆踊り大会	300名 参加
琵琶湖ミシガン遊覧	36名 参加

# 資料B





# 資料B

## 地域交流会について

**動機**： 社会福祉法人長寿会は介護保険事業を行うだけでなく本来のミッションである「地域貢献」をもう一度見直し、地域に理解と信頼を得て、共存し地域に根ざした施設にならないといけない。

また、在宅介護支援センターにおいても、地域に認知されていないのが現状であり、介護保険の枠にとどまらず地域の総合相談窓口として住民に受け入れてもらい、その機能をいかに発揮していくかが、今後の在介の課題でもあったと考えた。

社会福祉法人にとっても、在宅介護支援センターとしても、まず近隣の地域住民に受け入れてもらい、いずれは介護予防の拠点となる取り組みを進めていけたらと思い提案した。

**目的**： 法人を理解してもらい、スタッフとも顔なじみとなり「ここに六尾の郷があるから安心！」と地域住民に言ってもらえるよう信頼関係をつくる。

： 虚弱な高齢者や閉じこもりがちの方が、スタッフと共に安心して安全に楽しく過ごせる集まりをつくり社会的交流や要介護状態の予防を測る。

**対象地区**： 六尾地区・隣接している金熊寺地区

**対象者**： 概ね65歳の方とその家族（年齢問わず）

**開催頻度**： 年間4回

**開催場所**： 六尾の郷を拠点とし、また年に2回は外出行事もまじえる。

**内容** 第1回地域交流会 H16. 4. 13 黒潮温泉へ日帰り温泉 23名参加

第2回地域交流会 H16. 6. 3 \_\_\_\_\_歌謡ショー 26名参加

第3回地域交流会 H16. 8. 21 盆踊り大会 68名参加

第4回地域交流会 H16. 12. 7 海遊館・天保山ハーバー 20名参加

第5回地域交流会 H17. 4. 12 奈良東大寺（未定）

**参加者費用**： 各自、自己負担（¥3000位の目安）

**法人負担**： スタッフ5人～6人の関係費用、大型バス等、交通費、ガソリン（¥50000までを目安）

\* 地域の特性を知り、常に地域に入り住民や地域の関係者との信頼関係を継続し施設の一時的なサービスとしてではなく地域住民と共に企画出来たらと思う。

社会福祉法人

# 長寿会 六尾の郷

第17回 地域交流会

びわ湖

地域の皆さんと交流を深め  
元気でイキイキ暮らせる地域づくりを  
目指しています。

## ミシガンクルーズとビュッフエスタイルの昼食 そして鮎家の郷でのショッピング



お待ちしております！年に一度の日帰り旅行の季節です。恒例の地域交流会のお知らせです。びわ湖とショーと昼食を楽しみ、船窓に移り変わる景色を眺めながらリフレッシュしませんか。片道2時間ほどのドライブです。この日はばかりは畑も忘れ、スタッフと楽しいひとときを過ごしましょう。



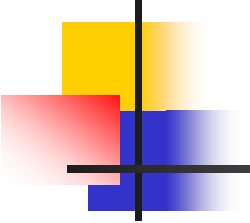
行き先 : びわ湖 ミシガンクルーズ (90分昼食付き)  
日時 : 平成20年4月17日(木) 9:00~18:00  
集合場所 : 六尾の郷(ケアハウス前駐車場) バスは8:20まで乗車できません。  
参加者 : 概ね65歳以上 40名  
費用 : 乗船料¥2600 昼食代(ビュッフエスタイル) ¥3150 交通費¥2800  
合計 お一人様8550円

前回の交流会でアンケートをとった結果、皆さんのご希望で大型観光バスでゆったりとした席で安全に日帰り旅行を楽しみたいという意見が多く、今回からは大型バスをチャーターし(交通費を含む)法人が50%負担させてもらい、あと半分を参加者の方に均等にご負担して頂こうと思います。つきましては、交通費としてお一人一律¥2800とさせていただきますのでご了承の程よろしくお願ひします。

- ※ 参加ご希望の方は別紙申込用紙にご記入お願い致します。  
変更のある場合は直接、六尾の郷「杉山」までご連絡ください。  
電話 480-2850 締切りは4月10日とさせていただきます。
- ※ 歩行不安のある方は8時20分に集会所にお迎えに行きます。
- ※ 行楽シーズンで幹線道路が混雑する場合がありますのでご承知ください。



春うらら



- **3、「リフレッシュ教室」(認知症予防教室)を砂川地区にひろげたい H15.10月スタート資料C**

30年前に開発された新興住宅地区で活発な小地域ネットワークを活用しサロン開催時に時間を分けてもらえないか協力要請し個々の関係者に一人ずつ何度も説明し、合同の説明会を開いてもらう。

民生委員、地区福祉委員、老人クラブ役員、地域のボランティア等 計20名

その後、泉南市からもその実績を認められH16.4月より予算がつき現在も包括支援センターの一般高齢者施策の介護予防事業として、担当地域に19箇所、概ね月に1度、最寄の集会所にて開催している。

# 「リフレッシュ教室」とは？

## 内容...

「かわら版」と題して、介護保険、認知症、福祉サービス、泉南市の高齢者被害、防災時の準備、生活習慣病、栄養、口腔、等クイズを取り入れ楽しく啓発。

ストレッチ体操、指体操、学習療法、回想法を取り入れた認知症予防(3A方式)を中心としたメニュー。

また、地域の関係者や参加者の個別相談と閉じこもり高齢者の情報交換と掘り起こしを行っている。

### 3A方式(増田方式)

「明るく」「頭を使って」「あきらめない」をモットーに利用者に楽しく参加してもらおうレクリエーションの開発とその人に「注目」する事を大切にしている。認知症予防教室。

# 資料C

## リフレッシュ教室のご案内

### 体力と同じく脳も老化するのです！

体力や筋力は毎日の運動習慣やリハビリに通院することで、低下を防いでいます。

脳もこれらと同じで毎日積極的に脳を使う習慣をつけることによって、脳の機能の低下を防ぐのです。

★ 脳リハビリとは・・・

脳の記憶力、集中力、判断力をつかさどる部分を前頭前野といい、この部分を刺激させることによって、効果があります。

ここが前頭前野



★どんな内容？

100マス計算・クロスワード・朗読・  
童謡を歌う・スループテスト・カウンティング・  
ビンゴゲーム等の様々なゲームを通じて、脳を活性化させ  
体も脳も健康に過ごせるよう、皆さんと一緒に鍛えましょう！

泉南市地域包括支援センター 六尾の郷

### "物忘れ..."年をとったから仕方のないこと？ あきらめるのはまだ早い！

脳の4つの部分の特徴



- ①前頭葉：感性・記憶の脳
- ②頭頂葉：触覚の脳
- ③後頭葉：聴覚の脳
- ④側頭葉：視覚の脳

前頭前野：人間だけが特別に発達している部分＝人間らしさの源

- ・行動・情動の判断力
- ・コミュニケーション
- ・意欲・集中力
- ・自発性
- ・記憶・学習

前頭前野の老化 ・固有名詞が出てこなくなる（あの、あれ、それ…）  
短期記憶のとりこみの低下（何とりにきたんやったかなあ…）  
・情動の制御の低下（涙もろくなる）  
・意欲・自発性の低下

脳をイキイキ健康に保つためには前頭前野を活性化させる習慣が大切！

どんなことをすれば前頭前野が働くの？

- ・簡単な計算問題を速く解く
- ・音読する
- ・文字を書く

このようなとき、実は脳はほとんど働いていません

- ・考えごとを一生涯命しているとき
- ・複雑な計算問題を解いているとき
- ・テレビを見たりゲームをしているとき

普段の生活のなかでも脳の活性化はできる！

- ・手紙を書く
- ・指を使って何か作品をしあげる。（料理、楽器演奏、絵を描く、手芸）
- ・新聞を声に出して読む
- ・コミュニケーションを積極的にとる など

1日5分程度、毎日続けることがポイント！

泉南市地域包括支援センター六尾の郷

## リフレッシュ教室 ～地域支援事業～

泉南市地域包括支援センター六尾の郷は、相談協力員や福祉委員の協力を得て、リフレッシュ教室（脳のウォーミングアップ、ミニデイサービス、相談会）と称した介護予防教室を、各地域の集会所を提供してもらい、また老人クラブやサロンにて介護予防の啓発を行っている。この活動を通じ、身近な地域で様々な人に目を配り、知り合い、支え合っていくネットワークを作り、地域から発信された情報に迅速に対応していく。

- 目的**
- ・ 泉南市地域包括支援センターの周知。
  - ・ 地域のネットワークを生かし、要支援者の発掘また閉じこもりや虐待など、困難事例の情報収集に努め地域の状況を把握し、訪問による実態把握調査を行う。
  - ・ 高齢になっても心身共にまた、脳も健康で過ごせるよう、教室の中で様々なメニューを取り入れ、判断力、集中力、記憶力を鍛え、脳のリハビリを行い脳を活性化させる。（前頭前野を鍛え認知症予防）
- 特徴**
- ・ 相談協力員や福祉委員のネットワークを生かし、各地域に啓発し出来るだけ小地域に分散し、様々なゲーム、レクリエーション、学習療法を取り入れ楽しみながら「脳の活性化」と閉じこもり防止を図る。
  - ・ 「老人クラブ」、「ほのぼのサロン」に出向き始まる前2時間くらい（個別相談の内容により時間が長くなる事多し）をリフレッシュ教室として開催する。  
また、教室を通じボランティアにも協力してもらい、同時に教室の中からのボランティアの育成を図る。（一定期間過ぎれば出来るだけ地域で自主運営薦めていきたい）
  - ・ 高齢者の在宅生活をささえる為介護保険、福祉サービス、社会情勢等を解りやすく説明している。毎回、「かわら版」と称し1つのテーマを挙げ健康や口腔ケア、うつ病予防など住民参加型の勉強会を行っている。
  - ・ 小地域での身近な活動で有るため、参加者、民生員、ボランティア等無理なく出かけ仲間同士も声かけ合い出かけやすい。
  - ・ 教室の中での茶話会を通じ、些細な情報も収集でき地域の状況が把握しやすい。

# 認知症、早期発見で防げる

## 宇治でシンポジウム



認知症予防をテーマに宇治で開いたシンポジウム  
(ゆめりょうじ)

【宇治市】認知症予防をテーマにしたシンポジウムが、21日午後2時から、宇治市保健センターで開かれた。認知症予防をテーマにしたシンポジウムが、21日午後2時から、宇治市保健センターで開かれた。認知症予防をテーマにしたシンポジウムが、21日午後2時から、宇治市保健センターで開かれた。

### 予防教室での成果など紹介

【宇治市】認知症予防をテーマにしたシンポジウムが、21日午後2時から、宇治市保健センターで開かれた。認知症予防をテーマにしたシンポジウムが、21日午後2時から、宇治市保健センターで開かれた。

「認知症予防教室」の成果などについて、宇治市保健センターの職員が紹介した。また、認知症予防の重要性について、宇治市保健センターの職員が紹介した。

「認知症予防教室」の成果などについて、宇治市保健センターの職員が紹介した。また、認知症予防の重要性について、宇治市保健センターの職員が紹介した。

「認知症予防教室」の成果などについて、宇治市保健センターの職員が紹介した。また、認知症予防の重要性について、宇治市保健センターの職員が紹介した。

# 資料C

## リフレッシュ教室 開催場所

泉南市地域包括支援センター六尾の郷

	地区名	開催場所	開催日時		参加者人数	年間回数	開始日	
A地区	1	サングリーン	サングリーン自治会館	毎第1(月)	13:30~15:00	20~30人	12回	平成18年4月
	2	楠台	楠台集会所	毎第1(日)	13:30~14:30	20~30人	12回	平成18年5月
	3	いずみ台	いずみ台自治会集会所	奇数月第2(月)	13:30~15:00	10~15人	6回	平成18年4月
	4	一丘	一丘老人集会所	毎第1or第3(土)	14:00~15:00	20~30人	10回	平成18年4月
	5	中村	中村老人集会所	6・11・2月第2(日)	11:00~12:00	20~30人	3回	平成18年4月
	6	宮区	宮老人会館	毎第2(日)	11:00~12:00	15~25人	12回	平成18年6月
	7	上村オニオンクラブ	上村老人集会所	偶数月第1(火)	14:00~15:30	20~30人	6回	平成18年6月
	8	上村老人クラブ	上村老人集会所	毎月第2(月)	10:30~11:45	70~80人	10回	平成19年4月
	9	金熊寺	東信達公民館	毎月第1(木)	14:00~15:30	10~15人	12回	平成20年4月
	10	下村	下村老人集会所	5・9・1月第2(日)	10:45~11:30	20~30人	3回	平成20年5月
B地区	11	六尾	六尾老人集会所	毎月15日	9:15~11:15	10~20人	10回	平成15年10月
	12	砂川	砂川老人集会所	毎第1(土)	10:30~12:30	40~55人	10回	平成16年7月
	13	奇勝	奇勝公園集会所	毎第3(日)	12:30~14:30	10~20人	10回	平成16年7月
	14	サンプラザ	サンプラザ集会所	毎第1(水)	10:00~11:30	10~20人	12回	平成16年11月
	15	府警団地	府警団地集会所	毎第2(木)	10:00~11:30	30人~35人	12回	平成17年10月
	16	市場	市場敬老会館	2ヶ月に1度	13:00~14:30	35~40人	6回	平成16年9月
	17	牧野	牧野信達公民館	毎第4(木)	13:30~15:00	10~20人	10回	平成17年1月
	18	牧野老人クラブ	牧野老人集会所	不定期	10:30~11:45	70~80人	2回	平成18年7月
	19	岡中	岡中老人集会所	毎第1(金)	13:00~14:30	10~20人	10回	平成16年12月

H20.4.1現在



# 資料C

## 平成18年度 認知症予防教室事業実施報告書

(H18.4.1～H19.3.31)

### (事業の概要)

担当部局	泉南市健康福祉部 高齢障害介護課		
実施主体	泉南市地域包括支援センター六尾の郷		
通称	リフレッシュ教室		
事業目的	高齢になっても心身ともに、また脳も健康で過ごせるように様々なメニューを取り入れ、判断力、集中力、記憶力を鍛え、脳のリハビリを行い活性化を図る。また、この活動を通じて地域包括支援センターの周知を図り身近な地域において支えあいのネットワークを構築することで、閉じこもりや虐待等の要介護者の発掘に努め、迅速に対応していく体制を作る。		
開催場所 実施回数	サングリーン集会所 8回 楠台老人集会所 8回 いずみ台集会所 7回 一丘老人集会所 11回 中村老人集会所 3回 上村老人集会所 4回 宮老人会館 8回 ファミリー集会所 1回 東和苑老人集会所 1回 八幡山自治会館 1回	六尾老人集会所 9回 砂川老人集会所 11回 奇勝公園集会所 8回 サンハイツ集会所 2回 サンプラザ集会所 5回 府警団地集会所 9回 市場敬老会館 4回 信達公民館 7回 牧野老人集会所 2回 岡中老人集会所 6回	合計:115回 延人数:2256人
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・回想法によるリズム体操、お手玉渡し、指体操、レクリエーションなど</li> <li>・脳リハビリ、学習療法中心(ストループ、クロスワード、100マス計算 記憶ゲーム、かなひろい)</li> <li>・「かわら版」と称した勉強会</li> <li>・相談会(茶話会)</li> <li>・介護予防、福祉関連の情報、話題提供</li> </ul>		
対象者への 広報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体、組織への呼びかけ (相談協力員、民生委員、地区福祉委員、老人クラブ、街角デイ)</li> <li>・包括支援センターより該当者へ呼びかけ</li> </ul>		
評価 今後の課題	<p>今期は在宅介護支援センターから包括支援センターとしての活動となり担当地域が拡大し新たな地域での開催や民生委員、地区福祉委員など関係者からの開催要請による新規開拓など大きな変化があり関係者、地域住民の認知症予防に対する興味深さが覗えた。教室内では1つ1つのメニューがなぜ、脳の活性化に繋がっていくのかも何度も説明することで認知症予防を意識してもらった。笑いが絶えず「こんなに笑うのは久しぶり」という声もあり、楽しみながら実施する事が出来た。また、包括支援センターとしての存在意義を理解してもらい、茶話会で相談を受け付けるなど関わりやすい環境となるように働きかけることが出来た。</p>		

# 資料C





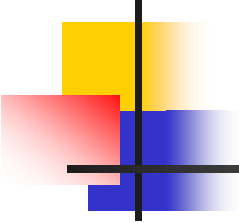
## ■ 4、担当地区ケア会議の開始

### ■ H16.1月スタート/月に1回六尾の郷にて開催

構成メンバー： 民生委員、老人クラブ役員、福祉委員、薬局、水道  
メーター、新聞配達、司法書士、区長等  
で福祉に関心の高い住民と行政、在宅介護支援  
センタ（H18.4より包括支援センターとCSW）住  
民12名と専門職

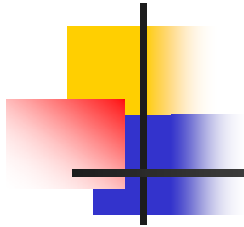
目的： 地域の掘り起こしと情報収集、困難事例の情  
報交換、行政からの高齢施策お知らせ福祉  
サ - ビスの審議、地域での問題点や課題を  
議論



- 
- 5、泉南市実態把握事業
  - (介護保険利用していない世帯) 資料D

平成17年	65歳以上の独居高齢者	334件訪問
平成18年	75歳以上の独居、老老世帯	270件訪問
平成19年	〃	97件訪問
平成20年	〃	190件訪問

**活発な高齢者と介護保険も知らず近所付き合いもなく、閉じこもり高齢者の2極化がみえてきた。**



## 閉じこもり高齢者の特徴・・・

- ・行政、家族、近隣への不満(セルフネグレクト傾向)
- ・自身の健康状態の不安(今まで出来てきた事が出来なくなる)
- ・訪問者、連絡を取合う人がいない(孤独、さみしい)

### 事例1

89才独居高齢者男性(平成17年実態把握であがる)  
ゴミ屋敷、野菜や農機具の窃盗、近隣住民への嫌がらせ、ボヤ騒動、恐がられている存在

事例1: 89歳独居男性、ゴミ屋敷で窃盗ぐせがあり、近隣より怖い存在である。

## 支援プロセス

H17、実態把握調査による訪問

拒否的であった為、  
民生委員、地域福祉委員等近隣住民にききとり、  
近隣より苦情多い

地域ケア会議開催

リフレッシュ教室にて住民にたいして  
理解と協力を要請

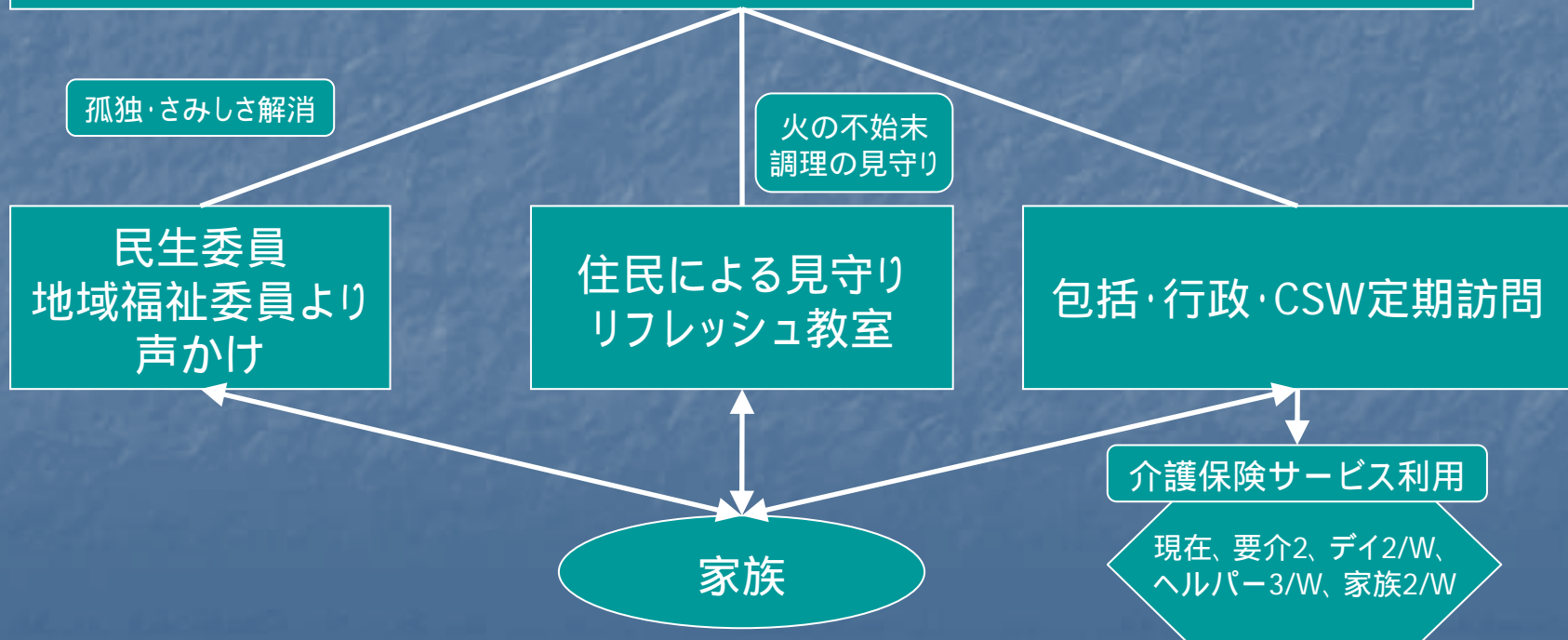
拒否される中  
定期的であるが  
巡回訪問スタート

苦情内容  
野菜、農具の窃盗と嫌がらせ  
火の不始末  
ゴミ屋敷の為悪臭害虫

H19訪問を受け入れてくれる様になる  
本人は「ここで暮らしたい」  
強い希望

## 担当者会議

疎遠である孫娘が唯一の身内である。  
疎遠の孫娘を説得し担当者会議をひらく事にする。  
孫娘(25歳)夫(30代)その孫(4歳、3歳、2歳)が同席し、担当者会議を開催し地域住民の怒りと不満をすべて出し合い、問題点と今後の方針を話し合う。  
本人の「ここで暮らしたい」意思を尊重する為の課題を話し合う。  
(家族5人、区長、班長、民生委員、地区の市議員、包括、CSW、泉南市高齢介護課、参加)  
泉南警察に農具窃盗の相談 巡回頻度を増やす。  
信頼関係構築、安否の確認とゴミの廃棄。





## 事例1のポイント

昔から、地域の中でも「かわりもの」とされていたK氏  
高齢になり独居になる。孤独感や、不安感が増大し  
地域や家族までも受け入れられなくなった。

実態把握をきっかけに、怒られても、どなられても根気よく訪問し、  
2年がかりで話を聞いてくれる関係となる。

孤立している高齢者への働きかけには、近隣住民の日常的な見守りや声かけが  
重要であり、地域ぐるみの理解と協力が必要である。

また、なにより地域住民は、専門職である私達の  
「何でも相談にのってくれる」

「何とかしてくれる」

「決して断らない」

という住民への強いメッセージを理解してくれたのだと思う。

# 資料D

## 高齢者実態把握調査のご協力について (お願い)

平素は泉南市高齢者福祉行政にご協力いただき、誠にありがとうございます。さて、本市では、高齢者の方に対して、今後安心して地域において生活していただける環境作りを行うため、実態把握調査をおこなうこととなりました。

つきましては、ご多忙の折、誠に恐縮ですが、調査にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

平成17年6月

泉南市高齢障害福祉課

- (1) この調査は、現在一人暮らしをされておられる方で介護保険サービスを利用されていない方に対して調査のご協力をお願いするものです。
- (2) 調査は、本市より在宅介護支援センターに委託して、ご自宅に訪問しておこないます。(調査員は身分証を携帯しています。)
- (3) 調査は、住民基本台帳をもとに行います。
- (4) 不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

### 問い合わせ先

泉南市高齢障害福祉課

電話

担当

## 皆さんのお話を聞かせください!

～在宅介護支援センターからのお知らせ～

私たちが、在宅介護支援センターは、泉南市の依頼により、地域に根ざした活動を自指し活動しております。

今年度より、泉南市に住む65歳以上の方を対象に「地域高齢者実態把握調査」を行うことになりました。

何のために?とお思いの方もいらっしゃると思いますが...地域で健康に生き生きと暮らせるしくみづくりのため、地域の傾向等を調べることが目的としています。


また、福祉政策の充実に向けての資料にさせて頂く目的もあります。

### ☆ご注意!!

1. 調査員(在宅介護支援センター職員)は、身分証明書を持参していますのでご確認ください。
2. 秘密は厳守致します。

お話を伺いいたします泉南市実態把握調査員は、

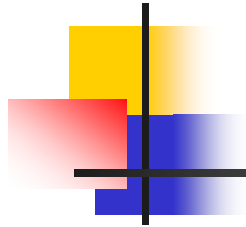
在宅介護支援センター 六尾の橋



## ■ 6、砂川地区高齢者見守りネットワーク H19年8月スタート 資料E

～小地域ネットワークをいかし個別援助を活発にしたい～

- 目 的
- ・ボランティアを育成し活用すれば介護保険の抑制にも繋がる。介護保険での専門職でしか出来ないこと、また家事援助を中心とした地域住民(ボランティア)でも可能な見守りの支援。
  - ・「向こう三軒両隣」の関係を密接にする事で、高齢者に関わらず地域の社会的弱者を把握し防災や防犯にも役立つ。
  - ・大勢のボランティアを育成することで「見る目」を養い支援困難者の発掘や、きめ細かい情報をタイムリーに収集出来る。



担当地区における全会合にて説明会出席...

自治会、班長会、民生委員定例会、地区福祉連絡会 等々

現在ボランティア30名の登録(実働5～6名)

高齢者の登録10名～

# 資料E

## 砂川地区高齢者見守りネットワーク推進事業要綱

### (趣旨)

第1条 この要綱は、地域住民、保健、医療及び福祉の専門職種並びに行政が協働し、高齢者等を地域で支える見守りネットワーク推進事業(以下「事業」という。)の実施に関し必要な事項を定めるものとする。

### (目的)

第2条 この事業は、地域のなかで温かい支えあいや見守りの輪が育まれるとともに、高齢者のさまざまな事情を考慮し、その人に適したサービスが提供され、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる、やさしい街づくりを目標とする。関係機関の緊密なネットワークと協力関係の構築により、泉南市における地域ネットワーク活動の一層の発展、高齢者の地域支援体制の整備、セーフティネットの確立を目指すものとし、砂川地区においては、要援護者やその家族等に対し、決め細かな福祉活動・個別援助活動を展開していくものとする。

### (実施主体)

第3条 この事業は泉南市と砂川地区ネットワークチームとの共同事業とする。

### (地域医療としての介入)

第4条 地域医療の介入は、個別的な独居高齢者及び虚弱高齢者世帯の緊急事案を踏まえ、ネットワークチームと連携し、指導や助言などの役割を担うものとする。  
— 医院： \_\_\_\_\_ 院長

### (見守り推進チーム)

第5条 事業を推進するため、砂川地区に見守り推進チーム(以下、「チーム」という。)を設置する。

### (チームの構成)

第6条 次に掲げる者により構成するものとする。

- (1) 区長
- (2) 民生委員・児童委員
- (3) 地区福祉委員
- (4) 老人クラブ
- (5) 婦人会
- (6) ボランティア
- (7) コミュニティソーシャルワーカー
- (8) 地域包括支援センター職員
- (9) 高齢障害介護課職員
- (10) 前各号に掲げる者のほか、地域に実情に応じて必要と認められる者

### (チームの活動)

第7条 チームは、砂川地区を単位として、次にあげる活動を行うものとする。

- (1) 住民参加の自主的な福祉活動と保健、福祉及び医療の専門職種との連携及び協力関係の構築
- (2) 小地域ネットワーク活動等による高齢者への地域の見守り体制の充実、福祉活動・個別援助活動又は支えあいの輪作りの推進
- (3) 高齢者への身近な相談体制整備及び援護が必要な高齢者への迅速で総合的な支援体制の確立
- (4) 健康づくり、介護予防事業等の地域の課題に応じた啓発活動  
(リフレッシュ教室・子育てサロン・健康教室など)
- (5) 事業の取り組み状況および介護保険などの制度説明会・専門職による講演などの広報活動
- (6) 定期的な研修等を実施及び地域の高齢者等の実態把握並びに地域の福祉課題、効果的な支援方法等の検討

### (チームの会議)

#### 第8条

- 1 チームは、前条各号に掲げる活動を推進するため、随時にチームの会議を開催するものとする。
- 2 前項の会議のほか事務局が必要と認めるときは、要援護高齢者等の支援方法等の検討会を開催する。

### (事務局)

第9条 第6条各号に掲げる活動を推進するため、チームごとに事務局(いきいきネット相談支援センター六尾の郷・泉南市地域包括支援センター六尾の郷)を設置し後方支援として泉南市高齢障害介護課が行う。

### 附 則

この要綱は、平成19年8月29日から施行する。

# 資料E

お困りの事は  
ありませんか？

**保存版**

お1人様1枚ずつ  
お取り下さい

砂川地区見守りネットワーク主催の

## 個別援助活動

この活動は、地域で困っておられる高齢者の方  
を地域で支えて行こうという目的があります。

**ご利用の方募集!!**

どんな事をして  
くれるの？



地域のボランティアがお宅へ訪問し  
簡単な家事援助や高齢者の見守り  
・声かけをしてくれます。もちろん無料！  
例えば買物代行・電球交換・  
1人暮らしの方の話し相手など。  
細かい内容や時間は要相談

## 同時に ボランティアさん募集!!

このような活動に協力し、ご近所を支え見守りの  
お手伝いをしてもらえるボランティアさんを  
随時募集しています。

お問い合わせは…

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

事務局  
包括支援センター六尾の郷  
電話：484-8668  
FAX:484-8664

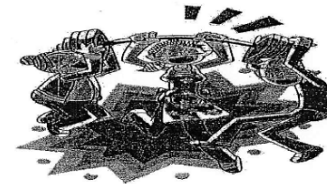
お手伝いに来てもらいたい方・お手伝いして頂ける方は申込用紙一覧表に記入し回覧して下さい。  
後援：泉南市高齢障害介護課・地域包括支援センター六尾の郷・いきいきネット相談支援センター六尾の郷

お知らせ

## 今回、砂川地区高齢者見守りネットワークを発足しました!

見守りネットワークとは!?

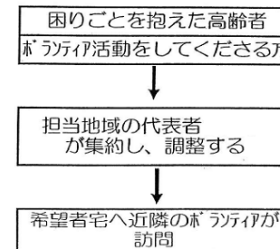
地域の中で温かい支え合いや見守りの  
輪を育み、高齢者の様々な事情を考慮  
し、誰もが住み慣れた地域で安心して  
暮らせる、やさしい街作りを目標とし  
ています。  
まず、  
向こう三軒両隣の小さな範囲から  
助け合いの輪を広げて行きたいと  
考えています。



ネットワークの構成チーム

区長  
自治会長(サアザ・サハツ・大発)  
民生委員・児童委員  
地区福祉委員  
老人クラブ  
婦人会  
ボランティア  
コミュニティサポーター  
地域包括支援センター職員  
泉南市高齢障害介護課職員  
と、地域福祉に関わり、関心  
のある人達で構成しています。

このような流れで進めて行きます



希望のある方  
の把握調査  
(回覧にて)

「お知らせ」の方と「申込用紙」は各回覧板に1部ずつ  
「利用者・ボランティア募集」の方は各世帯に1部ずつ  
お取り下さい。  
申込用紙は回覧終了後、  
班長さん→自治会長→区長→担当地域代表者  
へと回して載けますよう宜しくお願いします。

**現状**

利用されている方  
4名  
ボランティアさん  
15名



# 資料E

## 調査票(台帳) ボランティアさん用 整理番号 No.

フリガナ氏名	住所	連絡の取れるTEL
--------	----	-----------

### ☆援助可能内容☆

訪問	訪問	<input type="checkbox"/> 声掛けによる訪問 <input type="checkbox"/> その他	軽補修 <input type="checkbox"/> 戸、窓、壁、棚など <input type="checkbox"/> 雨漏り <input type="checkbox"/> ペンキ塗り <input type="checkbox"/> 電球交換 <input type="checkbox"/> ネジゆるみ <input type="checkbox"/> 水濡れ <input type="checkbox"/> その他
	食事	<input type="checkbox"/> 買い出し <input type="checkbox"/> 調理 <input type="checkbox"/> 後片付け <input type="checkbox"/> その他	
家事関係	洗濯	<input type="checkbox"/> 洗濯 <input type="checkbox"/> 洗い物干し <input type="checkbox"/> 布団干し <input type="checkbox"/> 洗濯取り入れ	作業 植木手入れ <input type="checkbox"/> せん定 <input type="checkbox"/> 草抜き <input type="checkbox"/> 生垣手入れ <input type="checkbox"/> 植木水遣り 張替え <input type="checkbox"/> 障子 <input type="checkbox"/> 襖 力仕事 <input type="checkbox"/> 家具移動 <input type="checkbox"/> 大型ゴミ搬出 <input type="checkbox"/> その他
	掃除	<input type="checkbox"/> 掃除機かけ <input type="checkbox"/> 雑巾がけ <input type="checkbox"/> 便所掃除 <input type="checkbox"/> 庭掃除 <input type="checkbox"/> ガラス拭き <input type="checkbox"/> その他	
	裁縫	<input type="checkbox"/> 衣類 <input type="checkbox"/> 紐・ボタン付け	
	風呂	<input type="checkbox"/> 風呂掃除 <input type="checkbox"/> 水汲み <input type="checkbox"/> 風呂たき <input type="checkbox"/> その他	
介護関係	お使い	<input type="checkbox"/> 公的機関・医療機関など <input type="checkbox"/> 買い物 <input type="checkbox"/> その他	送迎 送迎 <input type="checkbox"/>
	留守番	<input type="checkbox"/> 短時間: 時間 <input type="checkbox"/> 半日 <input type="checkbox"/> 1日 <input type="checkbox"/> 泊り込み	
	身の回り	<input type="checkbox"/> 衣類の着替え <input type="checkbox"/> 入浴 <input type="checkbox"/> 身体拭き <input type="checkbox"/> その他	
介護関係	話し相手	<input type="checkbox"/> 話し相手 <input type="checkbox"/> 代読	その他・詳細 その他・詳細 ●訪問可能な日時(日にち・曜日・時間など) ●訪問可能な地区範囲
	理容	<input type="checkbox"/> 散髪 <input type="checkbox"/> 洗髪 <input type="checkbox"/> 白髪染め <input type="checkbox"/> ひげそり	
	代筆	<input type="checkbox"/> 書類 <input type="checkbox"/> 手紙	
	付き添い	<input type="checkbox"/> 通院 <input type="checkbox"/> 買い物 <input type="checkbox"/> 散歩 <input type="checkbox"/> 公的機関・医療機関など	
●担当利用者(氏名・定期訪問日)			
調査日	平成 年 月 日	調査員	

## 調査票(台帳) 利用者さん用 整理番号 No.

フリガナ氏名	住所	TEL	
生年月日	明・大・昭 年 月 日生	職業状況	1人暮らし・高齢者世帯・同居( 人家族)

### ☆援助可能内容☆

訪問	訪問	<input type="checkbox"/> 声掛けによる訪問 <input type="checkbox"/> その他	軽補修 <input type="checkbox"/> 電球交換 <input type="checkbox"/> ネジゆるみ <input type="checkbox"/> その他
	食事	<input type="checkbox"/> 買い出し <input type="checkbox"/> 調理 <input type="checkbox"/> 後片付け <input type="checkbox"/> その他	
家事関係	洗濯	<input type="checkbox"/> 洗濯 <input type="checkbox"/> 洗い物干し <input type="checkbox"/> 布団干し <input type="checkbox"/> 洗濯取り入れ	作業 植木手入れ <input type="checkbox"/> 植木水遣り <input type="checkbox"/> その他 家具移動 <input type="checkbox"/> 大型ゴミ搬出 <input type="checkbox"/> その他
	掃除	<input type="checkbox"/> 掃除機かけ <input type="checkbox"/> 雑巾がけ <input type="checkbox"/> 便所掃除 <input type="checkbox"/> 庭掃除 <input type="checkbox"/> ガラス拭き <input type="checkbox"/> その他	
	裁縫	<input type="checkbox"/> 衣類 <input type="checkbox"/> 紐・ボタン付け	
	風呂	<input type="checkbox"/> 風呂掃除 <input type="checkbox"/> 水汲み <input type="checkbox"/> 風呂たき <input type="checkbox"/> その他	
介護関係	お使い	<input type="checkbox"/> 公的機関・医療機関など <input type="checkbox"/> 買い物 <input type="checkbox"/> その他	送迎 送迎 <input type="checkbox"/>
	留守番	<input type="checkbox"/> 短時間: 時間 <input type="checkbox"/> 半日 <input type="checkbox"/> 1日 <input type="checkbox"/> 泊り込み	
	身の回り	<input type="checkbox"/> 衣類の着替え <input type="checkbox"/> 入浴 <input type="checkbox"/> 身体拭き <input type="checkbox"/> その他	
介護関係	話し相手	<input type="checkbox"/> 話し相手 <input type="checkbox"/> 代読	その他・詳細 その他・詳細 ●訪問依頼の日時(日にち・曜日・時間等)
	代筆	<input type="checkbox"/> 書類 <input type="checkbox"/> 手紙	
	付き添い	<input type="checkbox"/> 通院 <input type="checkbox"/> 買い物 <input type="checkbox"/> 散歩 <input type="checkbox"/> 公的機関・医療機関など	
	その他	<input type="checkbox"/> 公的機関・医療機関など <input type="checkbox"/> 買い物 <input type="checkbox"/> その他	

注) 付き添いに関して、ボランティアの運転する車には同乗してもらうことは出来ません。交通機関を利用することになります。

氏名	続柄	住所	連絡の取れるTEL
1	様		
2	様		
3	様		

派遣されたボランティア

身体状況

病歴

主治医 病院 医師

寝たきり・認知症・病弱・身体障害  
知的障害・その他 ( )

調査日 平成 年 月 日 調査員





# 資料E

## 砂川地区高齢者見守りネット緊急連絡先

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

事務局：包括支援センター（六尾の郷）484-8668

いきいきネット相談支援センター六尾の郷

\_\_\_\_\_（杉山）

### ご利用のみなさんへのお願い

- ★ 依頼された日・時間・内容に変更のある時は必ず担当のボランティアに連絡してください。
- ★ 一緒に交通機関を利用してゆく時は利用者さんがボランティアの分もご負担下さい。
- ★ 貴重品はご自分で保管してください。なくなった場合は責任は持ちません。
- ★ ボランティアは無償ですので、謝礼・寸志・品物はご遠慮下さい。

担当ボランティア氏名（ \_\_\_\_\_ ） 電話（ \_\_\_\_\_ ）

担当ボランティア氏名（ \_\_\_\_\_ ） 電話（ \_\_\_\_\_ ）

## 高齢者のみなさまへ

今まで自分一人で出来ていたことが、だんだん出来なくなってお困りではありませんか？  
このような時にお役に立つのが、地域で支えていく「高齢者見守りネット」です。

●例えば：

「声かけ訪問・話し相手・買物・家具の移動・電球交換・洗濯・ゴミだし・家事援助・掃除・布団干し・代筆・代読・ボタン付け・付き添い・補修・軽作業など」ボランティアの方がみなさまからのご連絡をお待ちしております。

●お問い合わせ又は緊急時は下記へお電話下さい。

砂川地区高齢者見守りネット (砂川地区福祉委員会)

※ \_\_\_\_\_

※ \_\_\_\_\_

ほうかつしえん  
包括支援センター (むつおさと  
六尾の郷)

※ \_\_\_\_\_



# 資料E

平成 20 年 9 月 27 日

各自治会長 殿  
各 班 長 殿

砂川地区高齢者見守りネットワーク  
代表 \_\_\_\_\_

平素は砂川地区福祉委員会に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年 8 月に皆さま方のご協力を得て「砂川地区高齢者見守りネットワーク」（地域の中で温かい支えあいや見守りの輪を広げ、誰もが安心して住める町づくり）を発足する事が出来ました。すでに色々な要望があり、ボランティア 31 名の方の登録を得て、ボランティア活動が実施されております。

国は昨年度「孤立死ゼロプロジェクト」を実施し、見守りの必要性を重視しています。泉南市においても現実に高齢者の孤立死（孤独死）が発生し、数日後に発見されたケースも出て来ています。

この砂川地区ではこの様なことのないように、ご近所皆様方の温かい見守りをお願いしたいと思いますが、特に引きこもり高齢者の方の世帯が判らず困っております。

今回区長さんにお願ひし、各自治会の班長さんが把握しておられる虚弱高齢者（気になる高齢者世帯）をお教えいただきたく、（勿論個人情報を守らせていただきます。）ご多用中とは存じますが、ご理解のうえ、ご協力お願いいたします。（地区名・班名・住所・氏名・年齢等お判りになる範囲で結構です。）なお 10 月末日までに各自治会長さんを通じて、\_\_\_\_\_さんまでお知らせしていただきたく存じます。

# 資料E





## 事例2

76才認知症の独居高齢者(当時、17年度実態把握訪問時本人より拒否)

自家用車にて買い物や外出をするが、高速道路を逆走したり、駐車場に車を残したまま歩いて自宅に帰ったり、スーパーで支払い済みの買い物袋を忘れたり新聞や雑誌を数社年間契約しており日常生活全般に危険な状態であった。

## 事例2: 76歳、認知症の男性、独居高齢者

### 支援プロセス

H17、実態把握調査による訪問

本人より自家用車にて  
外出し自立しているといい  
生活に不安がないとの事でスルー  
見守りの対象とならなかった。

H19、岸和田市の一人息子が市 包括に相談  
車を取り上げたいが、本人怒り出し話が出来ず。  
外出するが、自宅わからず、警察の世話になる事多い  
GPS機能付き携帯2個、車に隠して載せている。

「家族でさえ自宅に入れない  
父は息子夫婦を嫌っている」  
家族や近所付き合いも  
まったくない孤立した状態である。

警察に相談するが本人の同意がないと不可言われ  
(認知症の診断書があっても無理と言われる)

S病院

専門医の受診したいが  
拒否、病院課長に協力してもらい  
巡回医師のフリをして  
S病院に受診させる

行政

高齢者の  
基本健診の説明

CSW・包括

保健センター職員として  
健診を促し車に乗せる

家族を含め  
緊急カンファレンス開催し  
架空の「健診」と称し  
本人を連れ出す



架空の検診で留守中

家族と行政、包括で自家用車バッテリーを抜き、乗れない様に細工し  
自宅内を確認

室内は同一食品や、こだわりの物が山積み

例6Pチーズ(50個~)キムチ(20個~)ヨーグルト(60個~)等々

行つけの関係機関に事情説明

タクシー会社

車のディーラー

口座のある銀行

健康雑誌2社、新聞2社とっており、認知症と知っていた様子伺えた

相談の翌日より、砂川ネットワークより毎日訪問

老人クラブ・サロン

H20.1月~介護保険  
サービス開始

現在、要介護3、デイ5/W、ヘルパー1/W、家族1/W。  
見守りネットワーク毎日8:30訪問



## 事例2のポイント

H17.実態把握で訪問したが、把握出来ていなかった。  
本人の聞き取り、また周辺の情報からも、支援が必要な材料がなく  
H19に家族から相談を受けるまで掘り起こす事が出来なかった。  
相談当日に緊急にコアメンバーによる担当者会議を行い、  
医療機関・行政・包括・CSW・家族により、本人の性格(個性)と短期記憶障害を  
逆手にとり、強行受診が出来た事。

又見守りネットワークが立ち上げたスタート時であり  
翌日よりボランティアさんにより声かけ訪問が毎朝スタートし  
序々に本人の態度が軟化し地域のサロン又家族の受け入れも可能となった。  
独居男性の孤独や孤立感が伺われたが、近隣による温かい見守り活動と  
関係機関とのチームアプローチにより2ヵ月後にはフォーマルサービスに  
つなぐ事が出来た。

## 最後に…「相談は生<sup>なま</sup>ものである」

すべての相談、どんな相談であっても、その人にとっては今一番困っている事であり、新鮮な内にスピーディーに行う事が重要である。

地域(住民)から専門職へ即時に「知らせ」が入る事が重要であり、その「知らせ」を個人の問題だけではなく、地域の問題として普遍化し、住民の役割を引き出し、専門職が支える仕組みを構築していきたい…

写真掲載に関しては、ご本人又はご家族の同意済みです。